



2018-19 年度テーマ

第 2670 地区

宿毛ロータリークラブ会報



インスピレーションになろう

■会長	竹田 米廣
■幹事	高瀬 一也
■S A A	山本 浩司
■クラブ奉仕委員長	小栗 学
■職業奉仕委員長	竹葉 良仁
■社会奉仕委員長	筒井 大八
■国際奉仕委員長	増田 博和
■青少年奉仕委員長	二神 雅彦

■例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
 ■例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル
 ■事務所
 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43
 TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417
 URL <http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/>
 E-Mail sukumorc@mb.gallery.ne.jp

3クラブ合同例会報告 第2633回 平成30年11月14日(水曜日) 天気：晴

- 例会司会：明神S A A
- 閉会点鐘：杉本会長
- Rソング：我等の生業
- お客様：米山奨学生 ラナワカゲ、チャミラ デ シャニ様 (高知工科大学学生)
 カウンセラー 河野 弘訓様 (高知RC)
 関 雅文米山副委員長 (高知RC)
 米山奨学生 ゲンティドアン チン様 (高知大学生)
 カウンセラー 門田 義仁様 (仁淀RC)
 小林 津月様 (高知ロイヤルRC 会長)
 小川 龍明様 (高知ロイヤルRC)

四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

米山奨学生を迎えて

宿毛・四万十・中村3RC合同例会

主催クラブ：中村RC

例会日：平成 28 年 11 月 14 日 (水)

時間：12 時 30 分～13 時 30 分

会場：新ロイヤルホテル四万十 2 階

例会司会 明神S A A

例会宣言 福原幹事

開会点鐘 杉本会長

会長挨拶 杉本会長

幹事報告 福原幹事

プログラム 佐竹米山奨学会委員長

■卓話演題

ラナワカゲ、チャミラ デ シャニ様

スリランカ出身 高知工科大学在学 専攻：基礎工学 2年

「スリランカと日本の歴史に関わること等」



皆さん、こんにちは。私にこの機会を与えてくれてありがとうございます。

いつもお世話になっております。

先ず、自己紹介から始めたいと思います。スリランカから来ました Ranawakage Chamila Deshani (ラナワカゲ チャミラ デシャニ) と申します。高知工科大学の博士後期課程今三年生です。前は徳島大学医学部で大学院の修士でした。学士号は、スリランカのコロナボ大学で取りました。

私の家族は六人です。父と母と兄弟姉妹は三人です。私は長女です。父は農業やっています。お米と紅茶を作っています。私は結婚しています。夫は高知工科大学の博士後期課程卒業して、今スリランカで大学の化学の先生になって働いています。

ところで、そもそも皆さんは“スリランカ”という国をご存知でしょうか。“スリランカ民主社会主義共和国”通称スリランカ。インドの南にあるインド洋の真珠と言われる島です。日本の北海道の8割くらいの面積に人口約2000万人が暮らしています。公用語はシンハラ語・タミル語、そして、英語を話します。国民の7割が仏教徒で、いわば仏教大国です。多くの方が名前くらいは聞いたことがあるとは思いますが、スリランカの名前は‘光り輝く島’と言う意味です。かつては“セイロン”という名前で呼ばれていました。多くの方にとって親しみのある‘セイロンティー’は実は母国からきています。

しかし、日本人にとって実際のスリランカがどのような国なのか、どのような歴史を辿ってきたのか、どのような魅力的な国なのかあまり知られていません。その理由の一つは、最近まで母国が30年近くもの長きに渡り内戦状態にあったためです。このために、観光や貿易、経済が難しい状況になっていました。しかし、30年に及んだ不幸な内戦は2009年に終わりました。それまでの停滞を一気に晴らすかのように、その後のスリランカの発展には、まさに目を見張るものがあります。2010年には、アメリカの新聞、ニューヨークタイムズが世界で最も行ってみたい観光地のなんと1位に選びました。

これからスリランカの観光的魅力を少しだけ紹介したいと思います。この小さい島に八つの世界遺産が存在していること知ってましたか？シギリヤロックは5世紀後半、シンハラ王朝の王カッサパー世が築いた都の宮殿です。スリランカ旅行で一番の人気を誇り、階段を登って頂上の宮殿跡に立つと360度見渡すことが出来ます。まるで天空の城にいるような気分になります。特に観光客に人気があるのはシギリヤの美しい女性の笑顔です。

次に紹介するのは、シンハラ王朝、最後の都がおかれた町で、町全体が世界遺産として登録されている“キャンディ”です。ここキャンディには、仏陀の歯をまつる仏歯寺があり、多くの仏教徒たちが祈りをささげる為にやってきます。紀元前4世紀にインドで火葬された仏陀の歯は、スリランカにもたらされました。王様の都にする為にその歯を移されてきました。現在まで残るキャンディの仏歯寺が建てられたのは1603年のことです。キャンディには2011年にアジアの仏教国別に展示する‘国際仏教博物館’が設立されました。もちろん日本の展示コーナーもあります。

ところで、皆さんは嫌な事されたことに対して、許したことはありますか？それより、他人を許すことが出来ますか？どんなことされると許せなくなりますか？私の許したこととして、すぐに思い出すのは、私の主人に楽しみにしていたケーキを食べられた時です。許せなくなる経験はあまりないと思いますが、買ったばかりのアイホンを地面に落とされること、車で停車中に追突される、自分のことについてあること、ないこと、噂されることについて、私には許せなくなるかどうか、まだわからないけど、皆さんは私より他人を許すことが出来る人だと思います。

どうして今こんな話をしたかと言うと、スリランカと日本の歴史に関係があるからです。1951年サンフランシスコ講和会議の時、セイロンの代表だったJR ジャワルデネさん、日本に大きな許しを与えてくれました。時は第二次世界大戦中、日本は、当時イギリスの植民地であったスリランカ、その時セイロンを攻撃したのです。終戦後、日本は被害を与えた国へ賠償をするわけなんです。セイロンにも日本への賠償請求権が与えられました。だが、しかし、当時セイロン代表のJRさんは日本のその行為を許したのです。

もちろん、あの時セイロンは大きな被害を受けましたが、JRさん、セイロンは日本への賠償請求権を放棄したのです。また、JRさんは、仏教の開祖仏陀の言葉を引用し、'Hatred cease not by hatred, but by love'（憎悪は憎悪によってやまないが愛によってやむ、そして、"The purpose of the treaty is to make Japan free"（この条約の目的は日本を自由にする事だ）と言いました。その時日本の代表吉田茂さん、涙を流したと言われます。この恩もあり、日本が戦後正式に外交関係を結んだ最初の国がスリランカです。

最後になりますが、わたしは今、日本に来て5年になったところです。今まで、日本人からいろんなことを学びました。私の人生、特に考え方を変えた、その大切な事のひとつだけ触れたいと思います。最近私は、宮沢賢治について興味をもっています。今日は“雨にも負けずの詩を”読みたいと思います。（詩省略）

ゲン ティ ドアン チャン様

ベトナム出身 高知大学財医学 専攻：応用化 3年

「日本での挑戦」



みなさん、こんにちは。私はゲン ティ ドアン チャンと申します。わたしは、ベトナムの中部出身の23歳です。今、高知大学理学部数学科3年生です。日本に来たのは4年半前です。2年間、盛岡の日本語学校で勉強しました。その後、高知大学で勉強中です。

夢は、日本とベトナムをつなぐ架け橋となり、ベトナムの伝統・民族・自然を守ることです。

ベトナムは、人口約9,370万人です。日本の人口から関西・中国エリアの人口を引いた数。

面積は32万9,241km²。日本の面積から九州の面積を引いたものです。

首都はハノイ。一番の商業都市は、ホーチミン。

民族は、キン族が86%、他に53の少数民族です。

隣国は、中国・ラオス・カンボジア。産業は、農林水産業、鉱業、工業です。

私の家族は4人家族です。私、父、母と弟です。

父は、米農家です。昔からの田んぼを守ってきました。広大な土地を持っていて、人にも無料で貸しています。

母は、洋服店をしています。中学卒業後から市場で服を売り始めました。私の母の兄弟は13人ですので、学校に行くことが出来ませんでした。だから30年くらい服を仕入れて売る仕事をしています。

私の山のおばあさんは、一人で山に引っ越し、ベトナムの麺を作る仕事を始めました。山で麺を作る仕事は、伝統的なものになっていました。一年間のうち5月5日と9月2日は、親戚みんなで手伝っていて、民族の人に麺を売る日で

す。その日は、一日500kgの麺を3時間くらいで売り切りました。機械はなく、全て手作りです。40年間くらい続けてきました。

山のおじさんとおばさん（父の兄夫婦）は、民族から肉（イノシシ・ハリネズミ・シカなど）を買って、他の地域に売る仕事をしています。

＜山に住む少数民族について＞

少数民族は、そのほとんどが山に住んでいます。貧乏で学校に行けない場合が多く、仕事や計算ができません。知識がないので他の人に騙されてしまうことも多いし、学校に行けない子供がいっぱいいます。特に中国の商人などに騙されて、山の資源を取り尽くしてしまうこともあります。

生活にも差があり、いつも食料や服などが不足しています。

＜出身地の洪水問題について＞

私の住む地域は、毎年川やダムが決壊し、洪水に見舞われています。9月～12月が雨季だが、天気予報は正確でなく、毎年大きな被害が出ます。

農家は作物を流され、収穫のせまった稲はすべてダメになってしまいます。他の生活用品なども多くが流されます。二階のない人は二階のある家に避難します。水が引くまでは1～2週間かかります。国は、空から飛行機でラーメンや水等を支援してくれました。

＜日本に来てからについて＞

日本に来たきっかけは、小さいころから日本へのあこがれがありました。私が小さい時から家に50ccのホンダのバイクがありました。20年前としては、とても珍しいことでした。村のみんなに羨ましがられ、「なんでベトナム人はそんなに日本のものを好きか？」と考えるようになりました。それに気づいたのは、他の国から入ってきた製品を見たときでした。日本の製品はとても高品質で長持ちするものだったからです。

＜高品質で安心安全の日本について＞

ベトナムは隣が中国であるため、大量に中国製品が入ってきました。村の農業を見たとき、農家の人たちは中国から来た農薬や保存料を使用し、健康被害が出てきました。日本ですごいのは、ベトナムから見るとバイクだけでなく、農薬、天気予報、洪水対策などすべてが最先端だったのです。

＜盛岡の日本語学校について＞

日本に初めて来たときから、両親からの仕送りはありませんでした。なぜかと言うと、ベトナムと日本の物価は8倍くらい違います。だから、アルバイトで生活費と授業料は自分で担当しました。

日本に来てからの生活は大変なものでした。朝4時から7時までは毎日新聞配達。日中は日本語学校、午後6時から12時まで居酒屋でのアルバイトを週4回しました。この生活が2年間続きました。

＜今勉強していることについて＞

現在高知大学3年生であり、研究は始まっていないので、勉強していることについて話します。

私は数学科なので主に数学を勉強しています。勉強内容は、統計学・幾何学・線形代数・微分積分など。毎日数学を深く理解できるように勉強しています。講義の復習とレポートで数学の問題を解きます。

研究したいことは統計学です。統計学を学んで、もっと自分の地域の問題を掘り下げ、原因を導き出し、問題を解決していきたいと思います。数学の力で民族の人たちに自然を守る意味を伝えていきたいと思います。そして、みんなに知識を教えてベトナムの少数民族や農家を助けたいと思っています。

＜将来の夢について＞

私の夢は、高知県にベトナム料理の店を作ること、ベトナムの少数民族と農家の暮らしを守り、ベトナムの自然を守ることです。

高知県には、ベトナム人が1,000人近く住んでいるが、日本人との交流は少ないです。もちろん、日本人にとってもベトナム人との交流は少ないので、ベトナム人が常に集まり、さらに、日本人と交流ができるようなスペースを作りたいです。

さらにベトナム人との関係について、もっと日本人に意識して貰いたいと思います。

<民族と自然を守る活動について>

山のおばあさんが住む付近では、少数民族の人は知識がないのでだまされます。その結果、山の果物を取り尽くしてしまったり、木を全て切ってしまったりました。

だから私は、少数民族に知識をつけ、民族と自然を守る活動をしたいです。切った木の輸出先は日本。日本人にも現実を伝え、ベトナムの料理店を起点にして、日本人も活動に参加してもらいたいと思います。

<奨学金をもらってからについて>

私は、以前サークルや挑戦したいことがありながら、バイトで忙しい日々でした。奨学金をもらうことで、バイトの日数を減らしていろいろ挑戦をしました。今は、ベトナムの伝統的なハンドメイドのバッグを輸入し、5回くらい日曜市で販売しました。今年7月15日からです。

<日曜市での感謝について>

日曜市で出店するのは本当に大変でした。ロータリーのカウンセラーの人は、いろいろ手伝ってくれました。相談に乗ってくれたり、バッグを運んでくれたり、朝のご飯の準備をしてくれました。私はビジネスの経験が少ないので、カウンセラーの人が教えてくれました。ロータリーの人もいっぱい来てくれました。本当に感謝しています。

■謝辞

四万十RC 遠近会長

今日はラナワカゲさん、グエンさんどうもありがとうございます。ラナワカゲさんは旦那さんは日本人で、今は離れ離れになって寂しいと思います。グエンさんに聞きたいのですが、日本の企業は世界のトップになっています。住友商事も工業団地を造成しています。日本の企業も3つくらいベトナムに進出する予定となっております。地元の企業はどうですか？
お二人とも頑張ってください。ありがとうございました。

宿毛RC 竹田会長

米山奨学生を迎えての3クラブ合同の例会に素晴らしいお客様に来ていただき、誠にありがとうございます。先程のスピーチを聞きまして、本当に優秀なお二人でスリランカ、ベトナムと日本の懸け橋になって頂くようお願いをしたいと思います。
今年7月から8月に短期留学生として平田出身で中村高校在学中の小島歩生さんをアメリカに留学させていただきました。その節は大杉ガバナー補佐に大変お世話になりました。ありがとうございました。

■バナー贈呈 : 四万十・宿毛・中村RC

■謝礼贈呈 : 杉本会長(中村RC)

■ニコニコ報告 :

■出席報告 : 宿毛RC 52.0%

